

# 2020年3月期 決算説明会

2020年5月22日  
シダックス株式会社  
(JASDAQスタンダード：4837)

## 1.2019年度 前景

### ■ 2018年度

- カラオケ事業の売却、43億円の売却損を計上
- 日本政策投資銀行に優先株を発行、25億円の資金調達により純資産50億円
- 経営改革の断行、縮小均衡からの脱却を決意

### ■ 2019年度

- 2019年度の業績数値は概ね堅調
- 2020年2月度最終週より、新型コロナウイルスの影響

## 2.決算概況

	(百万円)		
	前期 2019年3月期 実績	今期 2020年3月期 実績	差異 今期-前期
売上高	128,278	129,585	+1,307
売上総利益	16,955	17,030	+75
(売上総利益率)	(+13.2%)	(+13.1%)	(▲0.1%)
営業利益	1,739	1,102	▲637
(営業利益率)	(+1.4%)	(+0.9%)	(▲0.5%)
親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	▲ 3,284	▲ 1,123	+2,161

注:本資料の数値は、小数点以下切捨てによる計算となっております

## 3.2019年度 総括

### ■ 2020年度より、3年後の営業利益3倍を目指した前向きな事業活動への転換

- ユニゾン・キャピタルからの出資、「Re-Growth計画」のスタート
- 借入金160億円のリファイナンスを実施し、金融の安定化を実現
- カラオケ事業売却に伴う追加損失の最終決着
- ノンコア事業を切り離し、現金創出と純資産の底上げを実現
  - ※コンビニ中食事業の売却で15億円の Cash-in と11億円の特別利益
- 新型コロナウイルスへの対策という新たな経営課題

## 4.2020年度の経営について

- 新型コロナウイルスに対しての自助努力施策の早期実現
- 各事業部の「Re-Growth施策」の早期実現

# 2020年3月期 決算説明会（詳細）

# 1. 決算概況

## (a) 連結業績実績

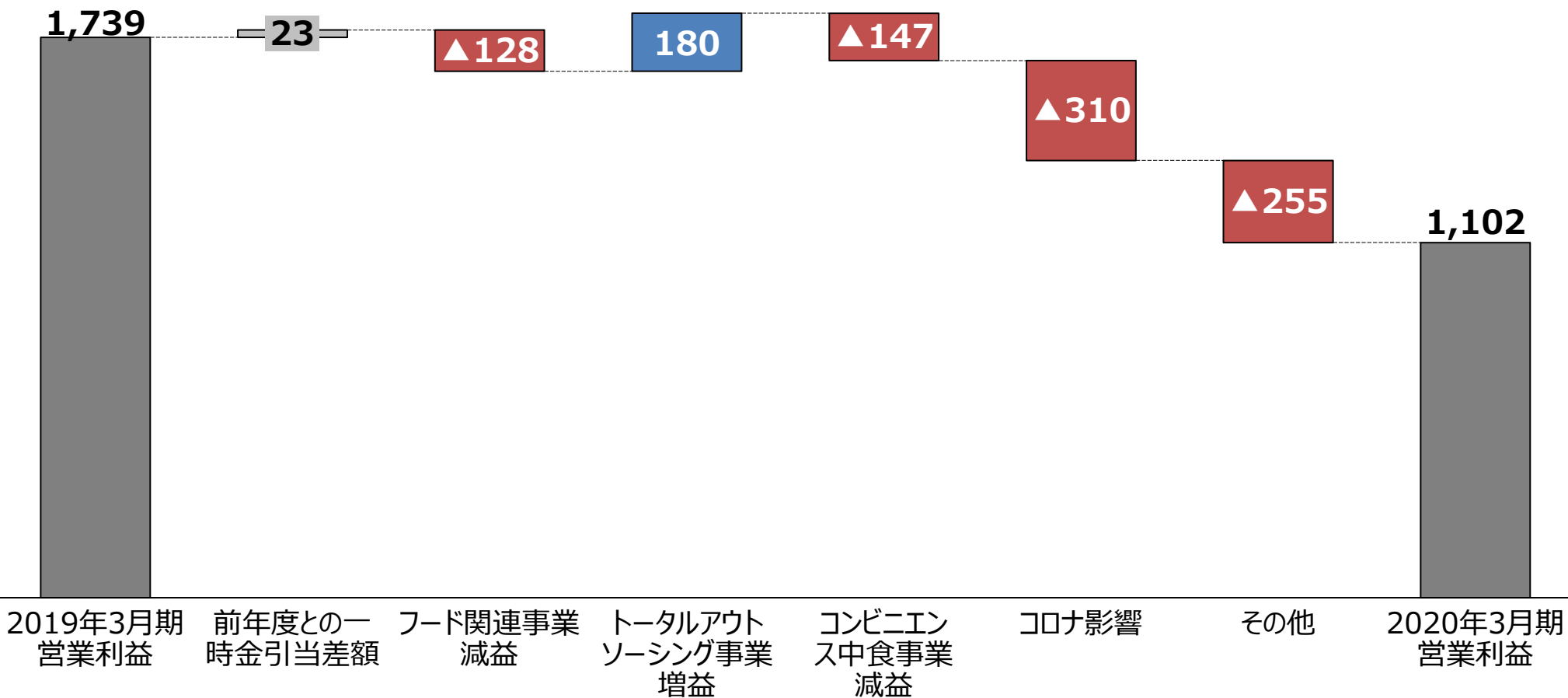
	(百万円)		
	前期 2019年3月期 実績	今期 2020年3月期 実績	差異 今期－前期
売上高	128,278	129,585	+1,307
売上総利益	16,955	17,030	+75
(売上総利益率)	(+13.2%)	(+13.1%)	(▲0.1%)
営業利益	1,739	1,102	▲637
(営業利益率)	(+1.4%)	(+0.9%)	(▲0.5%)
親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	▲ 3,284	▲ 1,123	+2,161

注:本資料の数値は、小数点以下切捨てによる計算となっております

# 1. 決算概況

(b) 前年比主な変動要因

(百万円)



# 1. 決算概況

(c) 営業利益

(百万円)

営業利益

調整後  
営業利益

調整内容

\*以下の一過性内容を含まない

2020年3月期  
累計

1,102

2,089

- ✓ 従業員への一時金支払いの引当差異(663)
- ✓ 再成長戦略「Re-Growth」に伴う先行投資(323)

\*来期は発生しない一過性要因



# 1.決算概況

(d) 当社株主に帰属する当期純利益

(百万円)

当社株主に 帰属する 当期純利益	調整後 当社株主に帰属 する当期純利益
------------------------	---------------------------

2020年3月期  
累計 ▲1,123

1,001

**調整内容**  
\*以下の一過性内容を含まない

- ✓ 従業員への一時金支払いの引当差異(663)
- ✓ 再成長戦略「Re-Growth」に伴う先行投資(323)
- ✓ 金融費用・カラオケ売却等に伴う追加費用(4,307)
- ✓ 資本金減資による繰延税金資産増加(▲1,785)
- ✓ コンビニエンス中食事業譲渡による売却益(▲1,125)
- ✓ 役員保険差益(▲258)

\*来期は発生しない一過性要因

# 1.決算概況

## (e) 累計セグメント別業績サマリー

(百万円)

		2019年3月期	2020年3月期		2020年3月期
		通期業績	通期業績	前年対比	通期業績 (コロナ影響額*2)
コントラクトフードサービス事業	売上高	26,689	26,177	▲512	▲347
	セグメント利益	993	915	▲78	▲132
	調整後利益*1	1,168	1,057	▲111	▲132
メディカルフードサービス事業	売上高	32,155	30,866	▲1,289	▲0
	セグメント利益	974	928	▲46	▲0
	調整後利益*1	1,152	1,148	▲4	▲0
トータルアウトソーシング事業	売上高	45,821	49,641	+3,820	▲126
	セグメント利益	2,764	2,856	+92	▲97
	調整後利益*1	2,956	3,039	+83	▲97
コンビニエンス中食事業	売上高	13,238	13,487	+249	-
	セグメント利益	147	▲0	▲147	-
	調整後利益*1	152	5	▲147	-
エスロジックス事業	売上高 (内部売上高含む)	32,995	32,614	▲381	▲409
	セグメント利益	2,331	2,153	▲178	▲31
	調整後利益*1	2,347	2,171	▲176	▲31
その他	売上高	5,443	4,396	▲1,047	▲78
	セグメント利益	▲592	▲644	▲52	▲50
	調整後利益*1	▲570	▲624	▲54	▲50
単純合計	売上高	156,344	157,183	+839	▲960
	セグメント利益	6,619	6,208	▲411	▲310
	調整後利益*1	7,207	6,797	▲410	▲310

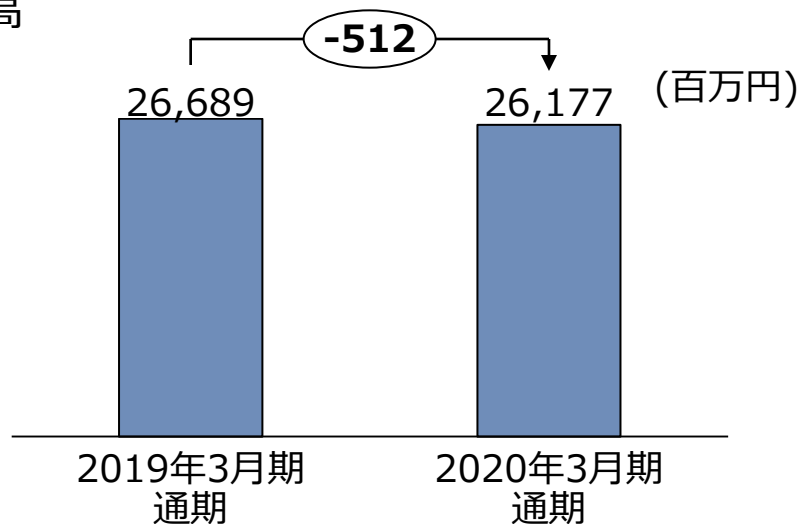
\*1 従業員への一時金の引当差異による影響勘案後のセグメント利益

\*2 コンビニ中食事業については売却した為、コロナ影響は記載していません

## 2.セグメント別業績

(a) コントラクトフードサービス事業

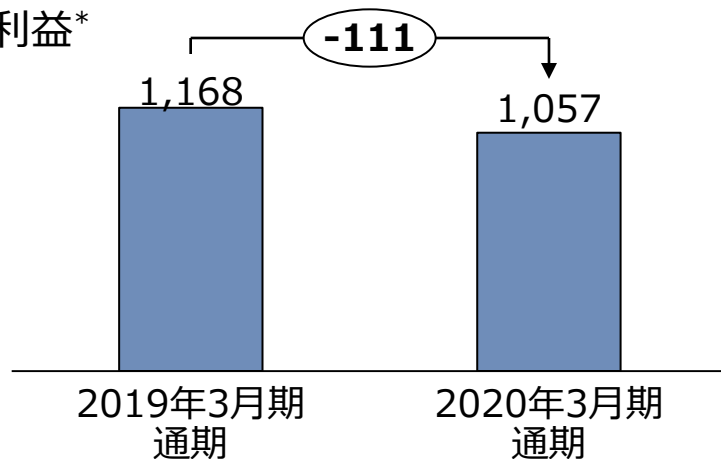
売上高



### 【売上高】 512百万円の減収

- (+) 新規店舗の獲得による売上増
- (-) 店舗撤退による売上減
- (-) 既存店の売上減少
- (-) コロナ影響による減少

調整後  
セグメント利益\*



### 【調整後セグメント利益】 111百万円の減益

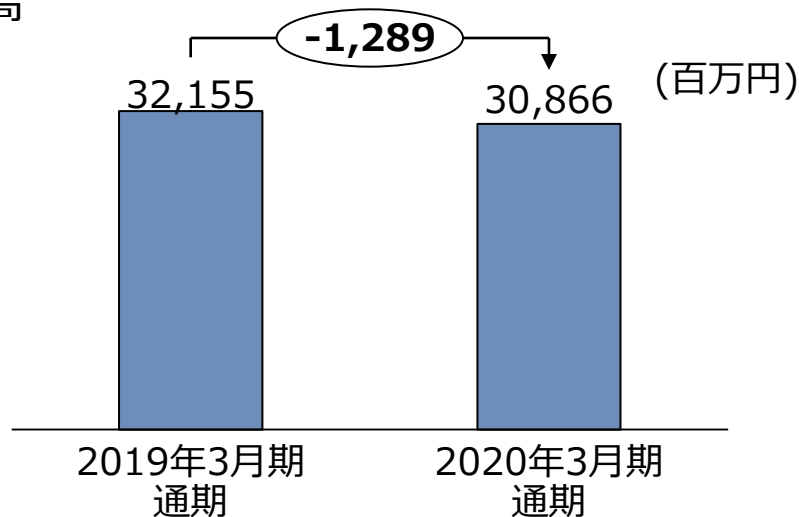
- (+) 赤字店の戦略的撤退による利益改善
- (-) 販管費の一部増加
- (-) コロナ影響による減少

\*従業員への一時金の引当差異による影響勘案後のセグメント利益

## 2.セグメント別業績

(b)メディカルフードサービス事業

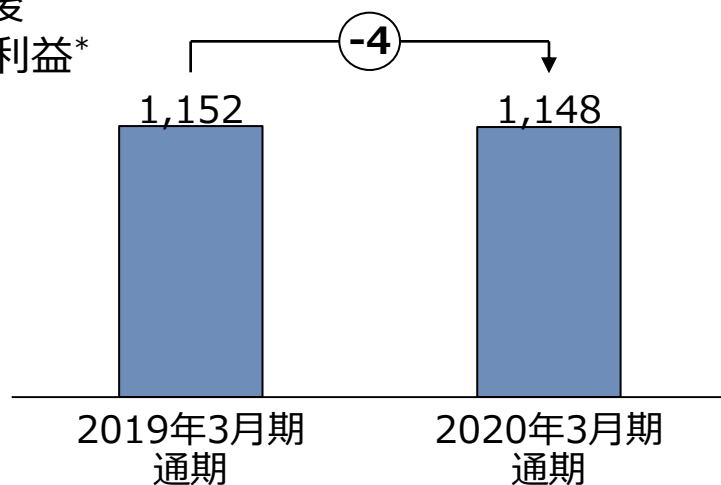
売上高



**【売上高】 1,289百万円の減収**

- (+) 新規店舗の獲得による売上増
- (-) 店舗の撤退による売上減

調整後  
セグメント利益\*



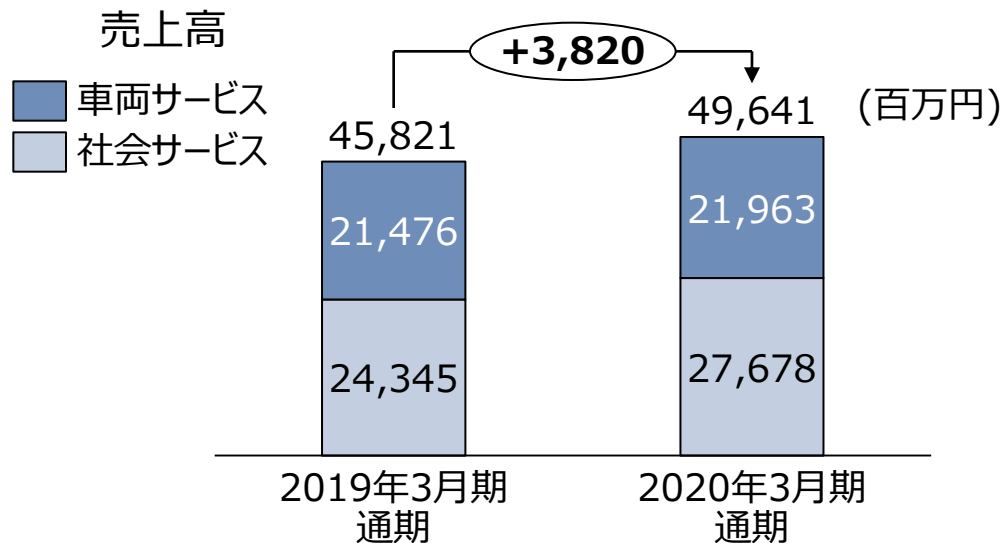
**【調整後セグメント利益】 4百万円の減益**

- (+) 新規店舗の獲得による利益増
- (+) 販管費の削減による利益増
- (-) 店舗の撤退に伴う利益減

\*従業員への一時金の引当差異による影響勘案後のセグメント利益

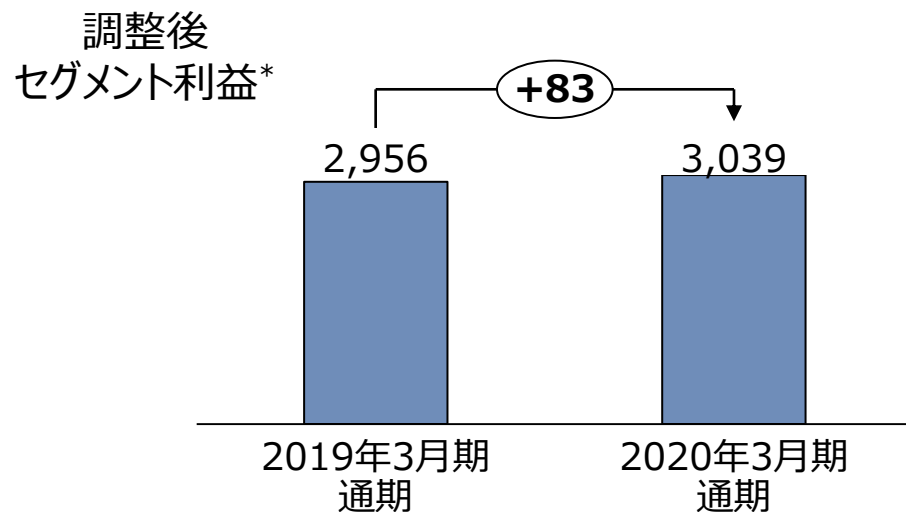
## 2.セグメント別業績

(c)トータルアウトソーシング事業



### 【売上高】 3,820百万円の増収

- (+)車両台数増加による売上増
- (+)新規獲得による大幅売上増  
※特に学童保育
- (-)コロナ影響による減少



### 【調整後セグメント利益】 83百万円の増益

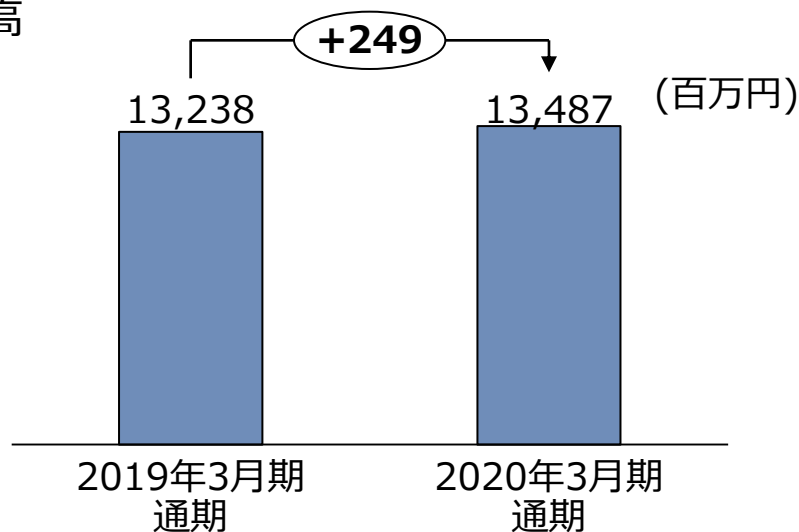
- (+)車両台数増加による利益増
- (+)既存赤字案件の改善
- (+)新規の早期立ち上げによる利益増
- (-)コロナ影響による減少

\*従業員への一時金の引当差異による影響勘案後のセグメント利益

## 2.セグメント別業績

(d)コンビニエンス中食事業

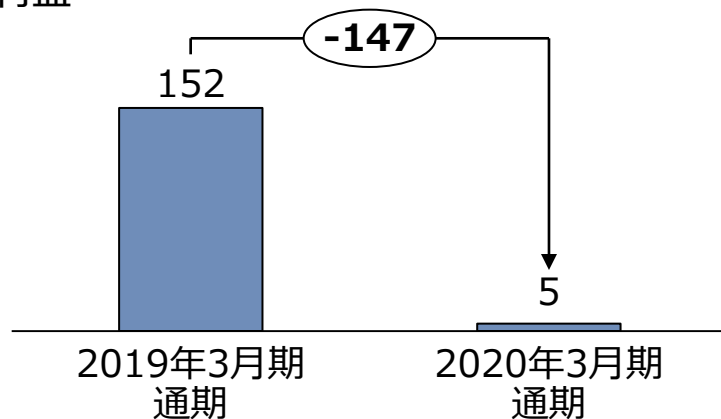
売上高



### 【売上高】 249百万円の増収

- (+)M & Aによる店舗増加での売上増
- (-)店舗の撤退による売上減
- (-)既存店舗の売上減
- (-)コロナ影響による減少

調整後  
セグメント利益\*



### 【調整後セグメント利益】 147百万円の減益

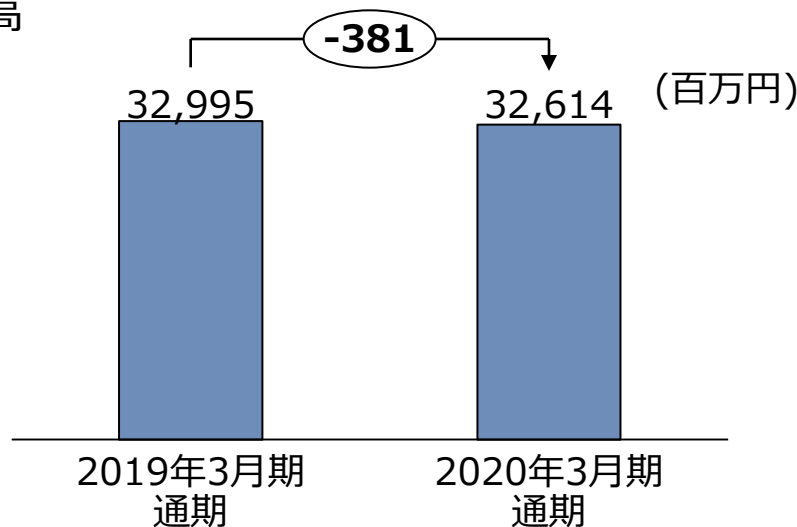
- (+)新規店舗増加による利益増
- (-)店舗の撤退による利益減
- (-)コロナ影響による減少

\*従業員への一時金の引当差異による影響勘案後のセグメント利益

## 2.セグメント別業績

(e)エスロジックス事業

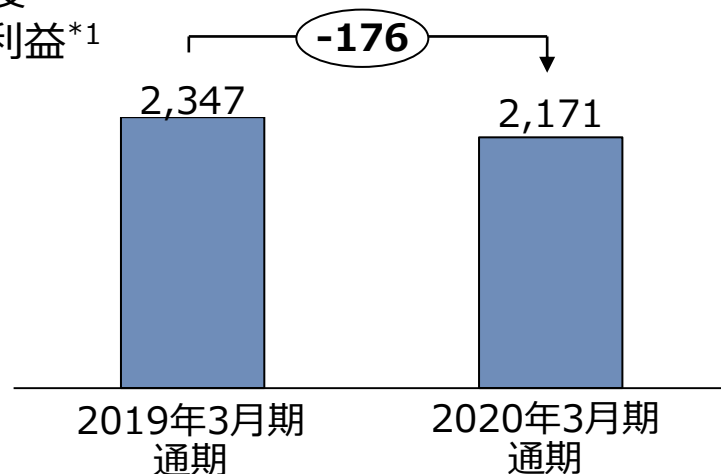
売上高



### 【売上高】 381百万円の減収

- (+)外販売上増加による売上増
- (-)SC\*<sup>2</sup>向けの売上減
- (-)フードサービス事業への内販売上の減少に伴う売上減
- (-)コロナ影響による減少

調整後  
セグメント利益\*<sup>1</sup>



### 【調整後セグメント利益】 176百万円の減益

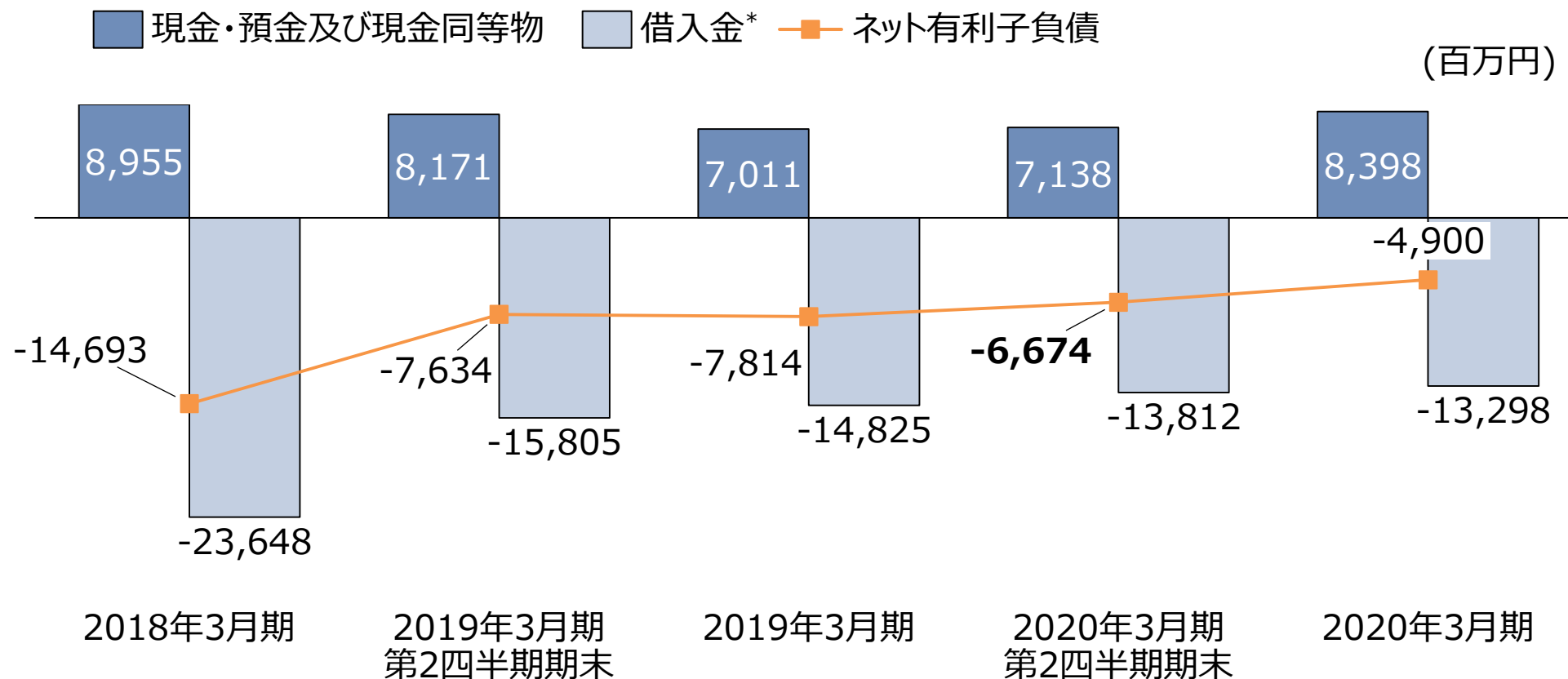
- (-)フードサービス事業への内販売上の減少に伴う利益減
- (-)SC\*<sup>2</sup>向けの売上減に伴う利益減
- (-)外販売上増に伴う一過性費用増加による利益減
- (-)コロナ影響による減少

\*1 従業員への一時金の引当差異による影響勘案後のセグメント利益

\*2 シダックス・コミュニティー株式会社

### 3.財務状況（連結ベース）

#### (a) 現預金・借入金残高



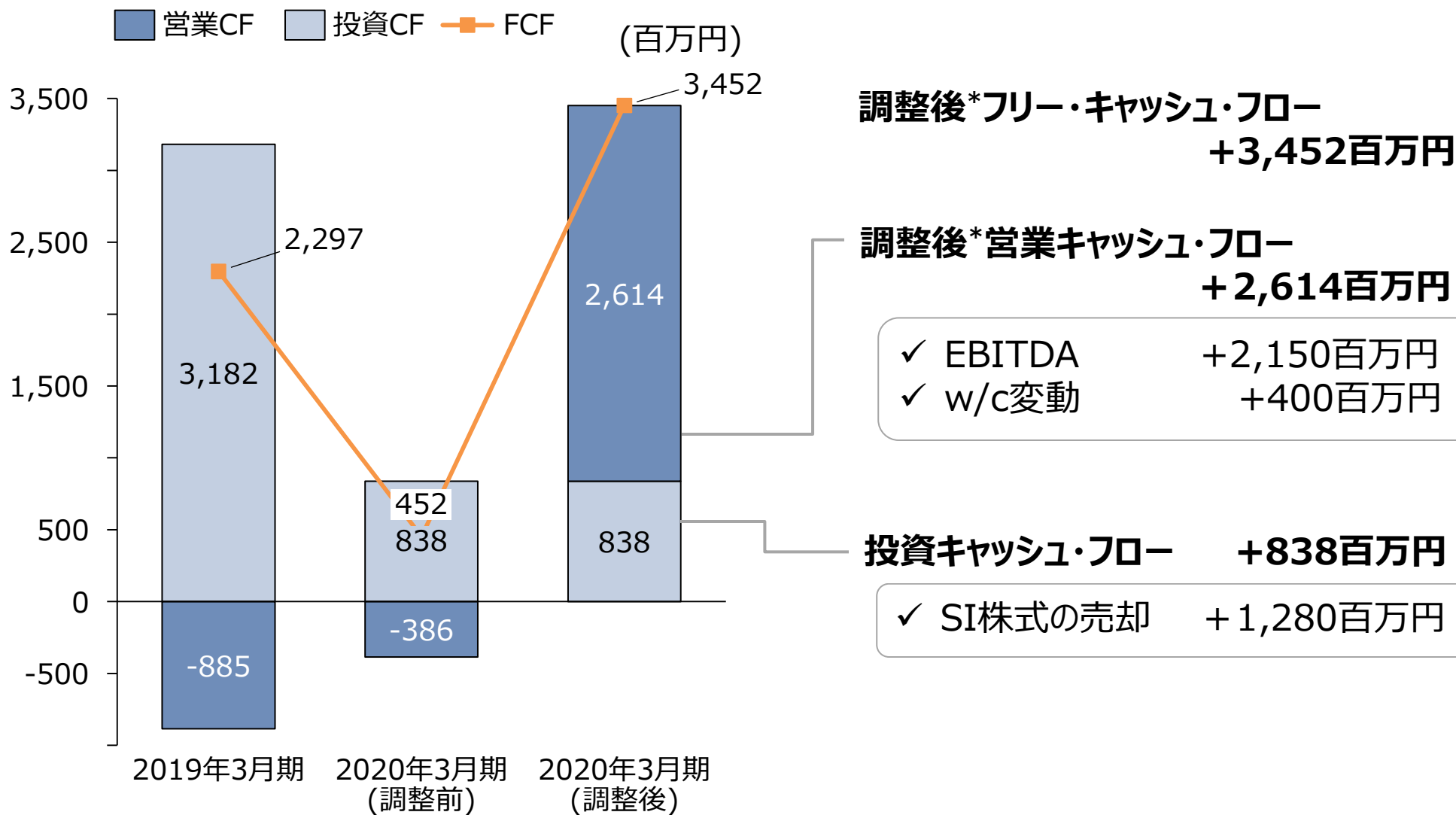
2018年3月期末からの推移にて、  
借入金抑制によりネット有利子負債が順調に圧縮

\*借入金：短期/長期の借入金及びリース債務の合計値



### 3.財務状況（連結ベース）

(b) 2020年3月期 キャッシュフローの分析



\*調整: 来期以降は発生しない一過性要因を除いた場合の数値

### 3.財務状況（連結ベース）

(c) 連結財政状態計算書（B/S）関連指標

(百万円)

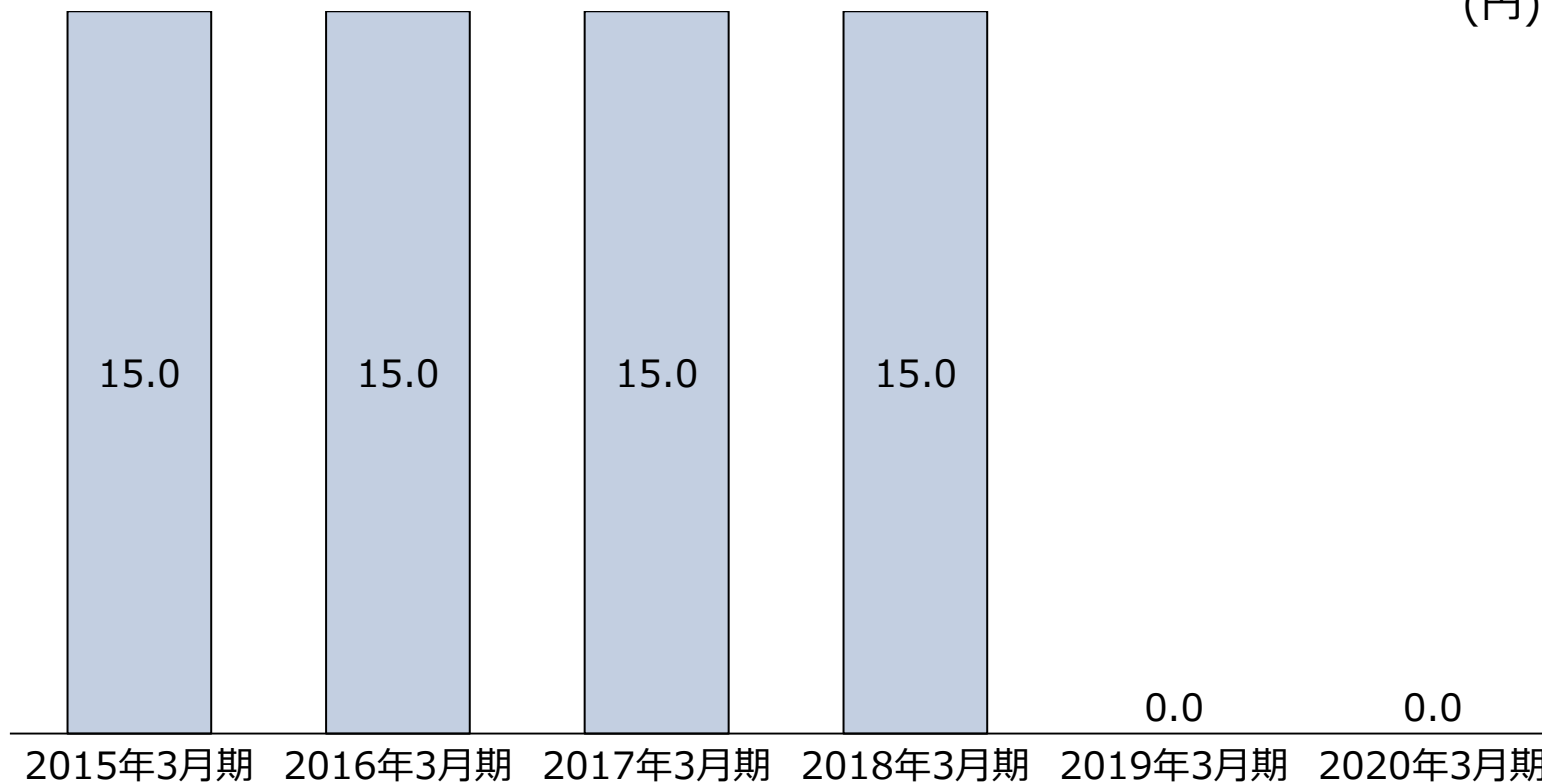
	2019年3月期	2020年3月期	前期年度末比
資産	38,967	38,084	▲883
純資産	5,003	7,107	+2,104
有利子負債残高	14,825	13,298	▲1,527
ネット有利子負債	7,814	4,900	▲2,914
D/Eレシオ(倍)	3.10	1.87	▲1.22
ネットD/Eレシオ(倍)	1.63	0.69	▲0.94
現金及び現金同等物の期末残高	7,011	8,398	+1,387

### 3.財務状況（連結ベース）

(d) 一株当たり配当金推移

一株当たり年間配当金推移

(円)



配当総額

584百万円

584百万円

584百万円

584百万円

0円

0円

# Appendix.データ集

## セグメント別店舗数推移表

2018年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
コトラク	増加		19	0	2	0	3	1	25	4	2	2	4	0	3	40
	減少		4	5	4	8	4	5	30	0	3	12	5	4	6	60
	残	1,232	1,247	1,242	1,240	1,232	1,231	1,227	1,227	1,231	1,230	1,220	1,219	1,215	1,212	1,212
マクナル	増加		20	2	0	4	0	0	26	1	2	1	0	1	0	31
	減少		3	3	4	1	2	2	15	0	1	1	2	1	15	35
	残	734	751	750	746	749	747	745	745	746	747	747	745	745	730	730
レストランカオケ	増加								0							0
	減少			1		2	1		4					2	1	7
	残	189	189	188	188	186	185	185	185	185	185	185	185	183	182	182
車両 管理台数	増加		122	16	21	15	13	24	211	26	13	6	7	9	11	283
	減少		159	18	16	28	10	13	244	33	11	8	14	10	12	332
	残	3,547	3,510	3,508	3,513	3,500	3,503	3,514	3,514	3,507	3,509	3,507	3,500	3,499	3,498	3,498
社会 管理人員	増加		678	113	23	30	157	35	1,036	7	4	16	37	26	20	1,146
	減少		660	77	33	53	126	66	1,015	26	3	86	1	17	6	1,154
	残	8,727	8,745	8,781	8,771	8,748	8,779	8,748	8,748	8,729	8,730	8,660	8,696	8,705	8,719	8,719
コンビニエンス中食	残	364			375				374			370				362

2019年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
コトラク	増加		10	3	0	1	0	7	21	0	2	2	4	2	3	34
	減少		11	8	8	2	4	4	37	4	3	4	2	5	13	68
	残	1,212	1,211	1,206	1,198	1,197	1,193	1,196	1,196	1,192	1,191	1,189	1,191	1,188	1,178	1,178
マクナル	増加		17	0	2	1	4	1	25	3	1	2	0	2	2	35
	減少		0	5	4	1	1	2	13	6	8	0	4	2	24	57
	残	730	747	742	740	740	743	742	742	739	732	734	730	730	708	708
車両 管理台数	増加		90	30	16	24	14	20	194	34	7	9	4	8	11	267
	減少		109	19	25	11	17	4	185	27	6	4	8	13	8	251
	残	3,498	3,479	3,490	3,481	3,494	3,491	3,507	3,507	3,514	3,515	3,520	3,516	3,511	3,514	3,514
社会 管理人員	増加		1,385	13	36	208	46	2	1,690	81	4	4	23	27	1	1,830
	減少		462	12	106	65	45	58	748	72	18	11	15	4	1	869
	残	8,719	9,642	9,643	9,573	9,716	9,717	9,661	9,661	9,670	9,656	9,649	9,657	9,680	9,680	9,680
コンビニエンス中食	残	362			364				359			357				356

2020年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
コトラク	増加		24	2	4	0	1	2	33	4	5	2	2	1	6	53
	減少		9	7	7	4	3	5	35	3	0	4	1	13	29	85
	残	1,178	1,193	1,188	1,185	1,181	1,179	1,176	1,176	1,177	1,182	1,180	1,181	1,169	1,146	1,146
マクナル	増加		17	2	0	1	2	0	22	5	1	1	0	0	0	29
	減少		3	8	3	4	0	5	23	0	2	1	1	1	13	41
	残	708	722	716	713	710	712	707	707	712	711	711	710	709	696	696
車両 管理台数	増加		99	10	9	17	5	21	161	18	7	7	7	10	1	211
	減少		71	11	7	15	11	9	124	23	16	3	0	4	0	170
	残	3,526	3,554	3,553	3,555	3,557	3,551	3,563	3,563	3,558	3,549	3,553	3,560	3,566	3,567	3,567
社会 管理人員	増加		1,262	0	26	69	48	9	1,414	79	2	1	0	0	6	1,502
	減少		290	30	9	15	59	3	406	24	4	4	2	0	16	456
	残	9,680	10,652	10,622	10,639	10,693	10,682	10,688	10,688	10,743	10,741	10,738	10,736	10,736	10,726	10,726
コンビニエンス中食	残	356			395				401			402				391

## 4.将来に関する記述等についてのご注意

- 本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
- 本資料に掲載されている事項は、シダックスグループの財務情報および経営情報の提供を目的としたもので、当社が発行する株式の購入、売却および投資アドバイスを目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任、判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている事項には、当社に関する将来予測や業績予測が記述されていますが、将来の業績を保障するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、異なる可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます。
  - ✓ 災害/外部犯罪による企業活動不能リスク
  - ✓ 食中毒/感染症/アレルギー/異物混入によるリスク
  - ✓ 人身/物損事故によるリスク
  - ✓ 役員/従業員の負傷/疾病/死亡によるリスクや雇用/人事における人財確保に向けた採用リスク
  - ✓ 社内不正/犯罪の突発的発生によるお客様や取引先への影響リスク
  - ✓ 契約/法令違反による業務執行停止リスク
  - ✓ 不正アクセス、サイバー攻撃等による知的財産及び個人情報を含む機密情報の漏洩リスク
- 本資料に掲載されている事項または、本資料を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。また、予告なしに情報の掲載中止や変更を行うことがあります。

# すべては未来の子どもたちのために



